



第3次赤磐市総合計画 策定報告会

令和7年10月26日（日）

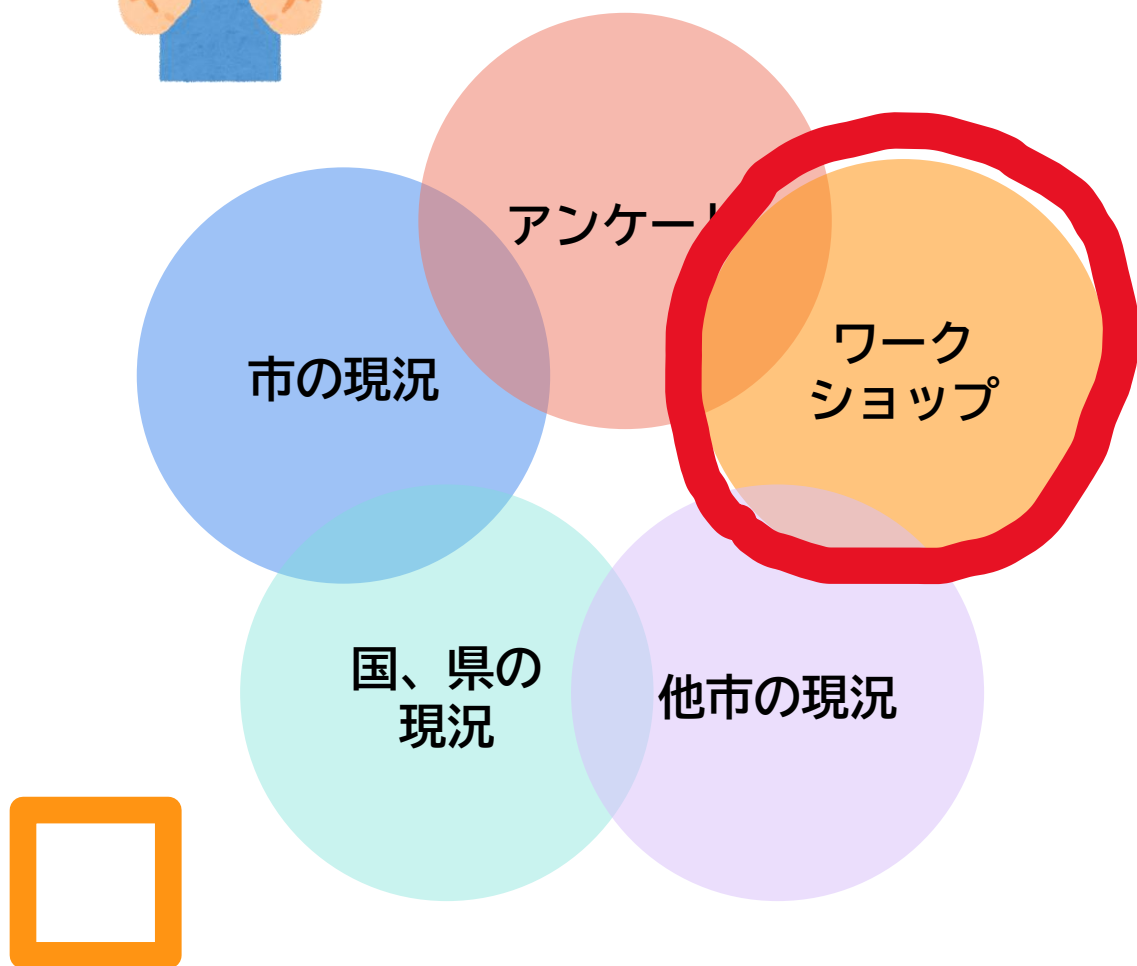
タイムスリップ！



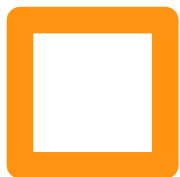




第3次赤磐市総合計画が完成しました



第3次赤磐市総合計画
(令和7年度～令和14年度)





令和ポーズ

今日皆さんにお集まりいただきました



本日の流れ

第3次赤磐市総合計画について



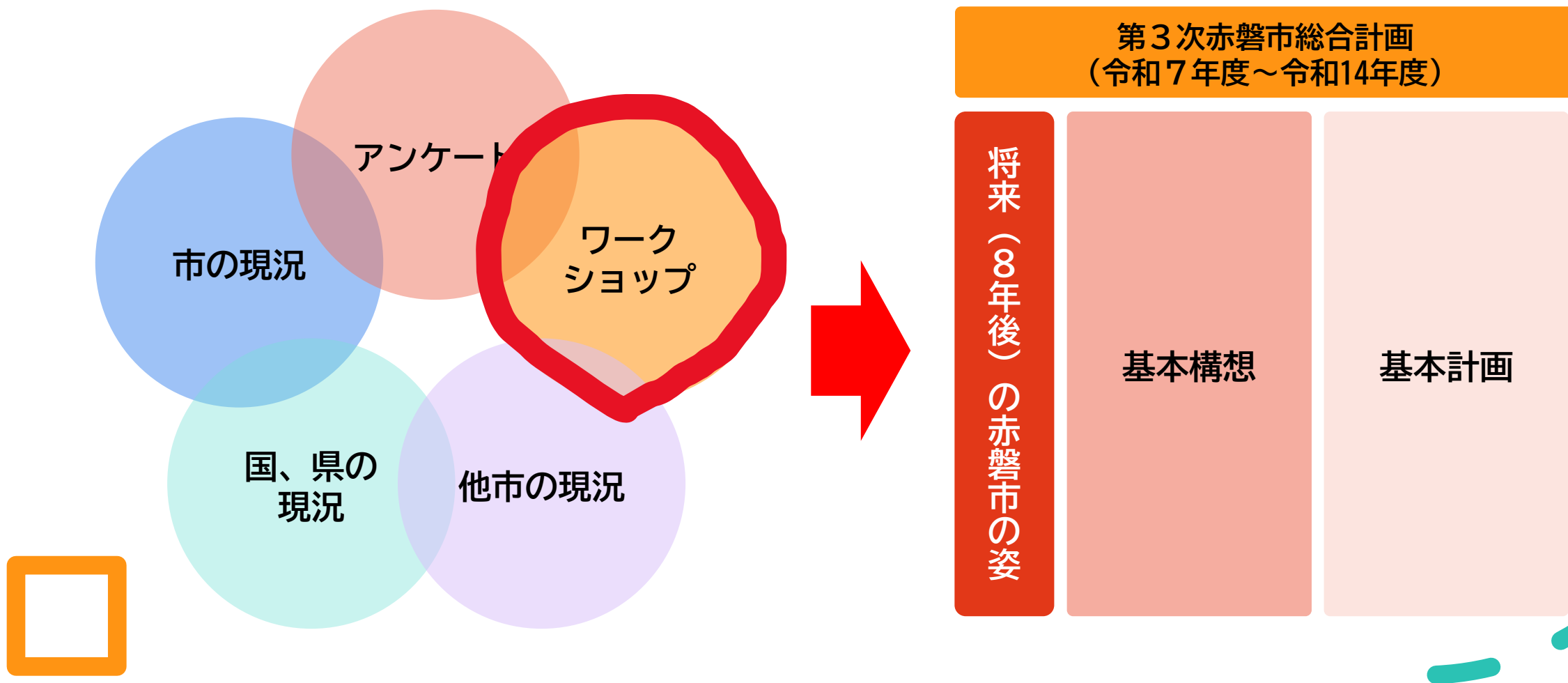
自己紹介



まちトーク

「こんなまちにしたい、こんなことしたい」

ワークショップの意見やその他色々な情報を分析して計画を策定



フューチャー・デザイン

【交通利便性の向上】

- ・バス、電車の増便
- ・バスの自動化など交通インフラの整備
- ・UBERタクシーやカーシェア
- ・運転マナーの向上、道路の整備
- ・交通利便性等を向上
- ・通学できる公共交通網を整備
- ・バス路線を増やし、料金に補助
- ・バス利用者を増やす取組

【雇用の創出】

- ・農業を中心として発展
- ・環太平洋大学や農業大学と連携
- ・農業×リモートワーク
- ・就農サポートや農業高校との連携
- ・空いた農地でのアグリビジネス
- ・農業の法人化により雇用を促進
- ・地産地消の作物
- ・スマート農業
- ・新たな企業や物流拠点の誘致

【観光振興の推進】

- ・赤磐の看板（桃の看板など）
- ・空地、空き家へのホテルの誘致

【子育て環境の充実】

- ・快適な学校整備
- ・既存の公園の再整備
- ・子育て世代が増えるための制度や施設
- ・大きな公園整備
- ・子育て支援内容の明示及び拡充
- ・人を呼べる学校
- ・給食費や保育料、全高校への通学費の無料化
- ・保育士の賃金上昇

【市街化の推進】

- ・若者、家族向けの商業施設
- ・スーパー、コンビニの誘致
- ・スマートシティの実現
- ・スマート化、コンパクト化
- ・文化保護のため「赤磐街」の設置

【その他（IT化の推進等）】

- ・「あかいわポイント」
- ・高速なネット環境
- ・リモートでの仕事環境の整備

まちづくりの将来像

共に未来を描く 白桃発祥のまち あかいわ

これは、本市が目指す将来のまちの姿を表したものです。

まちづくりは、市民、地域、事業者、行政等全ての人が信頼関係により結ばれた強いきずなのもと、共に考え、手を取り、行動していくことが必要です。

「フューチャー・デザイン」などから市民が望む未来を共に描き、人と人、人と地域、地域と地域等、多様な結びつきが原動力となって地域特性や資源等の優位性を活かした取組を進めていきます。

そして、不確実性の高い現代においてまちづくりに市民と行政が一体となって未来を描く姿を、先人たちが情熱を注ぎ英知を集めて生み出した「白桃」に重ね合わせて、新たなまちづくりの象徴として「白桃発祥のまち」を掲げ、本市の未来を描いていきます。

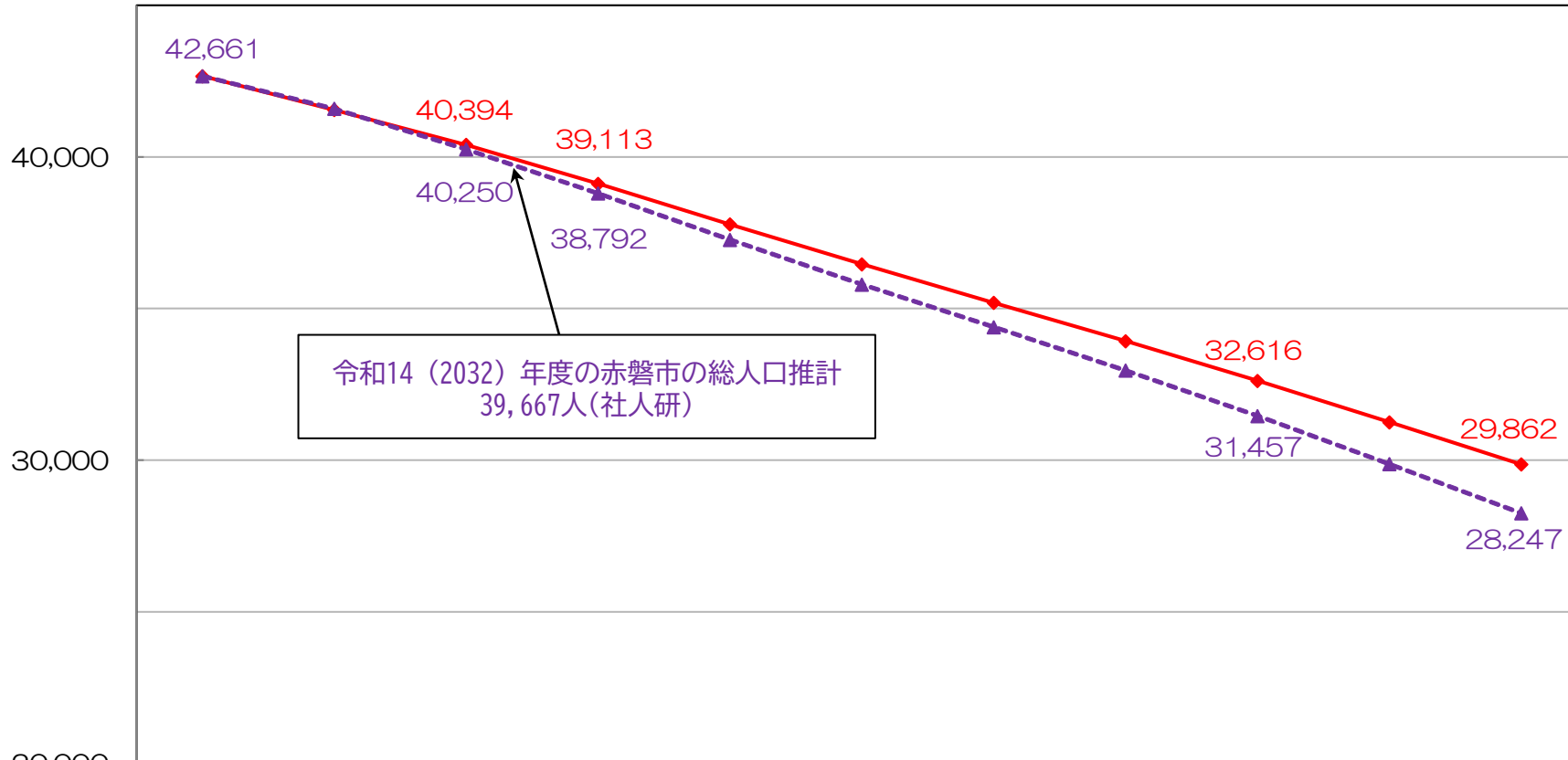
将来人口の目標

40,000人

令和14（2032）年度末の赤磐市の総人口目標

将来人口推計（総人口）

（人）



20,000

赤磐市独自推計	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)	令和32年 (2050)	令和37年 (2055)	令和42年 (2060)	令和47年 (2065)	令和52年 (2070)
参考(社人研)	42,661	41,584	40,250	38,792	37,265	35,791	34,386	32,956	31,457	29,872	28,247

重点戦略I しごと 産業が活性化したまち

新たな企業の誘致や企業のDX化等を支援しながら、若者や女性など働く世代に選ばれるまちを目指していきます。

強みである農業を活かすために、農業経営者の育成やスマート農業による作業の効率化支援等の取組を実施します。

観光協会、民間事業者、地元農業経営者等と連携しながら、観光受入体制の整備や滞在を楽しむコンテンツ創出等の取組を実施します。

数値目標(8年間(令和14年度末)の目標)

新規等企業立地件数(累計) 3件_(R2~R6) ➡ 4件_(R7~R14)

重点戦略Ⅱ こども 子育て・教育環境が整ったまち

“子育てするなら赤磐市”の実現のため出産、子育てが安心して行えるよう制度や体制を構築し、きめ細やかな支援を実施します。子どもは地域の宝であり、夢や目標を持ち、何事にも挑戦できるような環境を整え、郷土への愛着や自己肯定感を高めることができる取組を実施します。

インクルーシブ な発想をもとにした教育活動を行うことで、自己理解を深め、自己実現に向かおうとする意欲や様々な価値観の存在を理解し、他者と望ましい関係を築こうとする態度を育みます。

数値目標(8年間(令和14年度末)の目標)

合計特殊出生率 1.49_(R5) → 1.80_(R12)

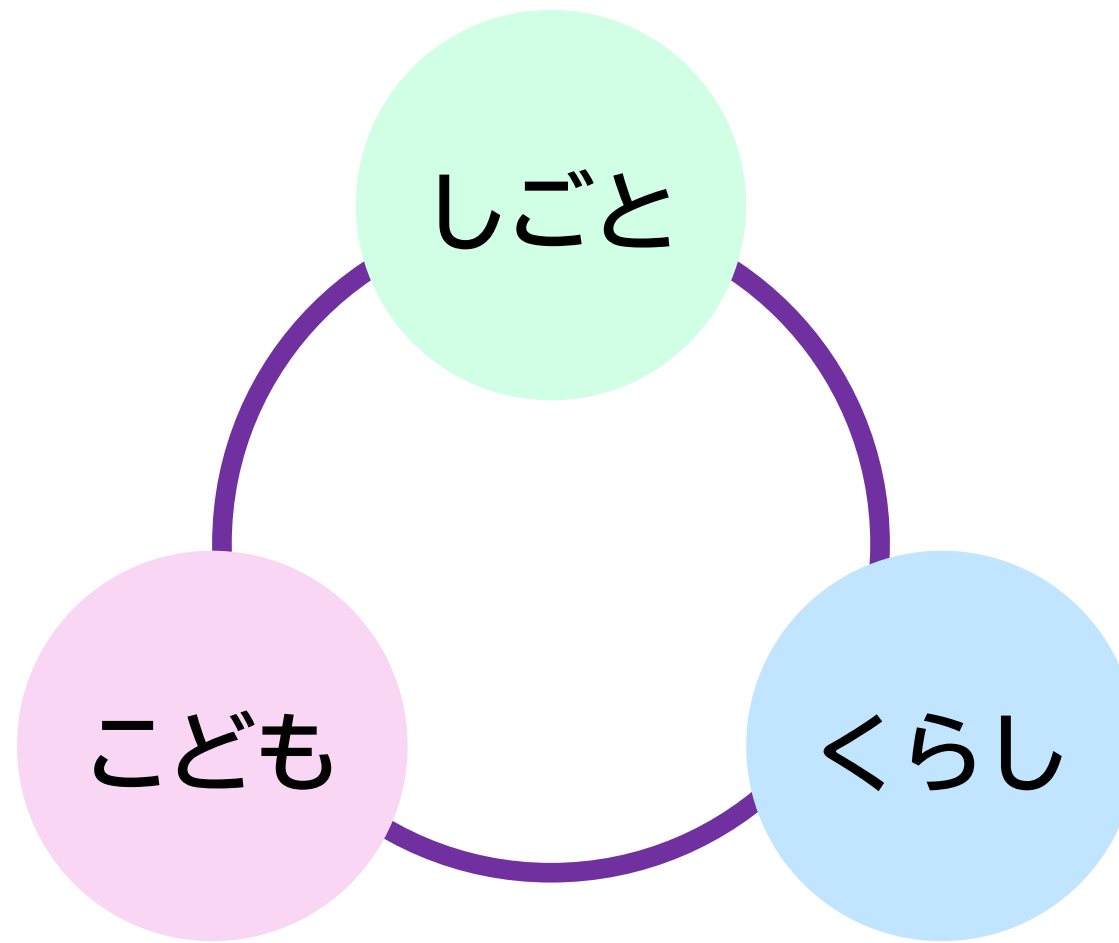
重点戦略Ⅲ くらし 住んでいて安心安全なまち

市民との対話を重視し、市民が住んでいて居心地が良く、住み続けたい安心安全なまちを目指します。

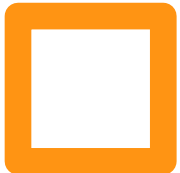
そのために、災害に強い地域づくりや安心して医療が受けられる体制、移住・定住を支援する体制の充実、多様性社会の実現、公共交通の整備・確保と利用促進等が実現できる取組を実施します。

数値目標(8年間(令和14年度末)の目標)

転入者数 **1,052人/年**_(R6) ➡ **1,100人/年**_(R14)



しごと・こども・くらしの各重点戦略を展開し、
共に助け合いながら、まちづくりの将来像の実現を目指す。



新たな基本構想・戦略プログラム

基本構想

まちづくりの将来像

共に未来を描く
あかいわ
白桃発祥のまち

重点戦略Ⅰ

しごと
産業が活性化したまち

- 働く人が輝ける雇用創出プログラム
- 農業に携わる人が誇れる魅力創出プログラム
- 観光振興による賑わいと活力創出プログラム

重点戦略Ⅱ

こども
子育て・教育環境が整ったまち

- 子どもは地域の宝、笑顔創出プログラム
- 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援の推進プログラム
- 子どもの生きる力を育む環境創出プログラム

重点戦略Ⅲ

くらし
住んでいて安心安全なまち

- 住んでいて安心安全を実感できるまちづくりプログラム
- 住民主体の支え合いまちづくりプログラム
- 将来にわたって持続可能なまちづくりプログラム

本日の流れ

第3次赤磐市総合計画について



自己紹介



まちトーク

「こんなまちにしたい、こんなことしたい」

ファシリテーター紹介

成松 宏之

(株)GPMO 取締役副社長

香川県宇多津町出身

55歳 1970年（前回の大阪万博の年）生まれ



アイスブレイク 1



自己紹介とポーカージョー

自己紹介をもとに、みんなの共通点を探しましょう。

できれば4カードになるような共通点を見つけましょう。

見つけられなかったら、3カードでも大丈夫です。

結果を発表してもらいます。（ひとり2分）

自己紹介



まずは、簡単に自己紹介をしましょう。
(ひとり2分)

ただし、最後に「最近困ったこと」を話してください。
それを付箋に書いてください。



ファシリテーター紹介

成松 宏之

わたし、こう見えて、

仕事 ・ 現在、会社経営者をしていますが、ついこのあいだまで現場監督でした。

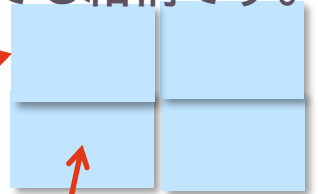
特技 ・ 建築士や技術士などの資格12個持ってます。
・ ピアノがほんの少しだけ弾けます。

趣味 ・ 備前焼をこよなく愛するコーヒー好きな読書家です。
・ お城好きで、とくに備中松山城がお気に入りです。

最近困ったこと

・ 地方鉄道できっぷの領収書が取れなかったし、だれも電話に出なかった。

「最近困ったこと」は、
付箋に書いてください。
いくつでも結構です。



アイスブレイク 1

自己紹介とポーカージョー





アイスブレイク 2

真ん中あてクイズ

お題を3つ出しますので、答えを出してください。
すべて数字で答えてもらいます。
各チームで出した数字で、真ん中の数字を出したチーム
の勝ちです。

アイスブレイク 2



真ん中あてクイズ

【問題1】

都会と言ったら、人口何万人以上の都市？

アイスブレイク 2



真ん中あてクイズ

【問題2】

あなたは、今日、家族と職場以外の方で、
何人と会話・挨拶をしましたか？



アイスブレイク 2

真ん中あてクイズ

【問題3】

最近人手不足です。銀行の窓口に行列ができています。
「只今の待ち時間は●●分」とあります。
あなたは何分なら待ちますか？

まちトーク



「じぶんでもできること」を考えよう。

行政だけでまちづくりはできません。
みなさんのお力も必要です。

背景には、
少子化・高齢化・人口減での人手不足、財源不足が・・・

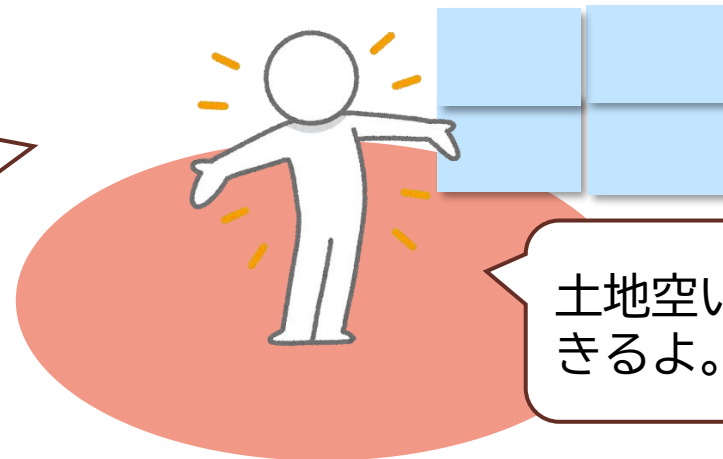
より元気な赤磐市になる ようみんなでおしゃべり しよう！

赤磐市の総合計画の施策を実現するために、また、みんなが困っていることを解決するために、自分ができることを考えてみましょう。

まずは、付箋にかいてみてください。

できましたら、それぞれ発表してください。付箋はご自身の前に張っておいて
(3分)

わたしは、中学校クラブ活動の面倒見るよ。



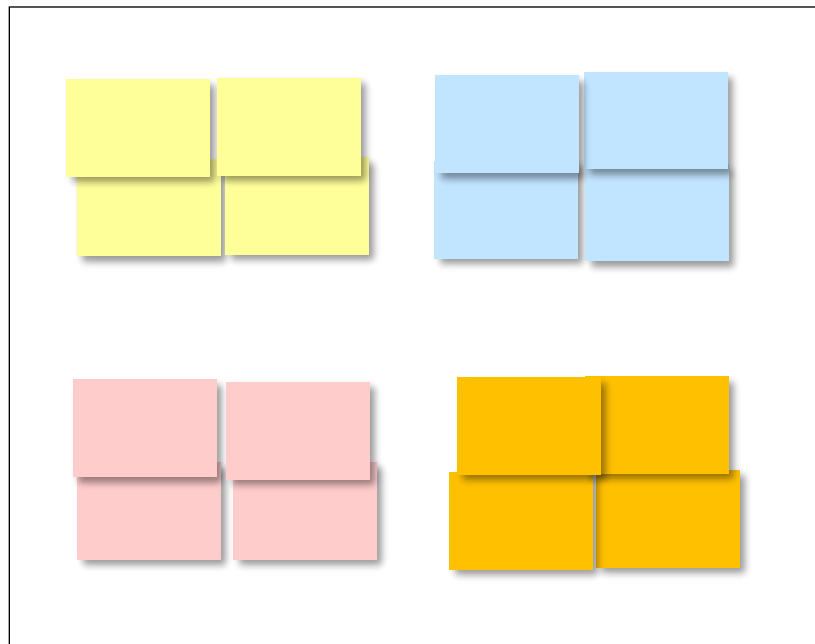
土地空いてるから、貸すくらいはできるよ。

意見をまとめてみよう

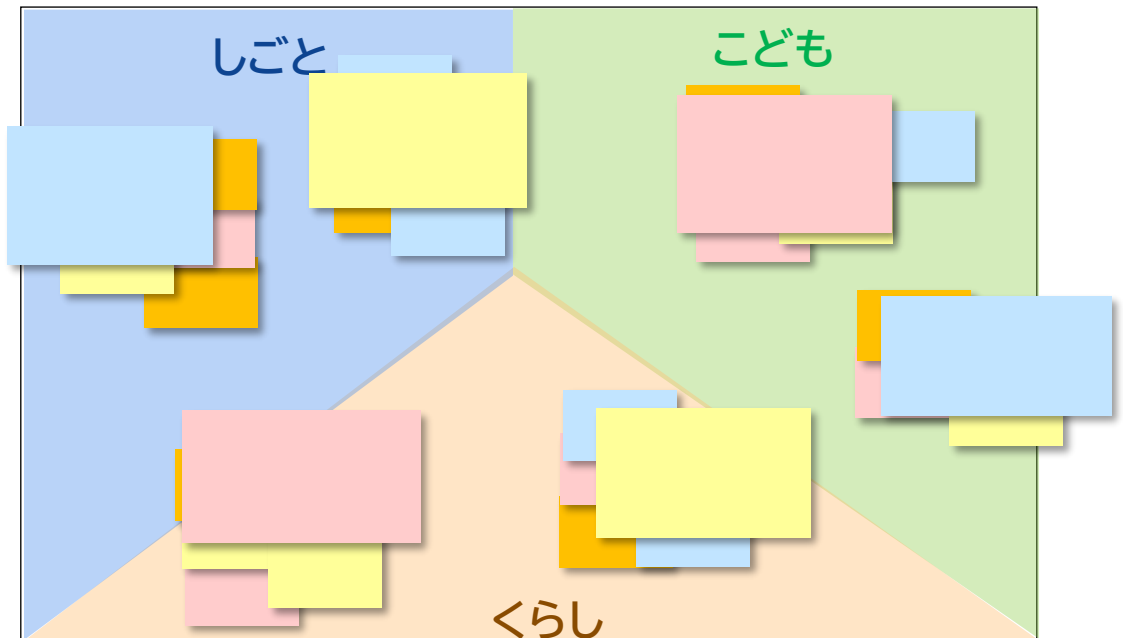
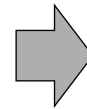
みんなから出た意見を3つの重点戦略エリアに張ってみましょう。
つぎに、似たものでグルーピングできるものは、名前もつけてみましょう。その場合名前は、大きい付箋に書いてください。

(12分)

多様な意見の量産



グループ分け



まちトークのやくそくごと



1. 遠慮しない。

思いついたことは、なんでも結構です。

2. 否定しない。

「だめだ」「無理」と否定せず、相手の意見を聴きましょう。

3. 時間を独り占めしない。

時間が限られています。ひとりで長く話すのはやめましょう。

4. 個人・団体を特定する発言をしない。

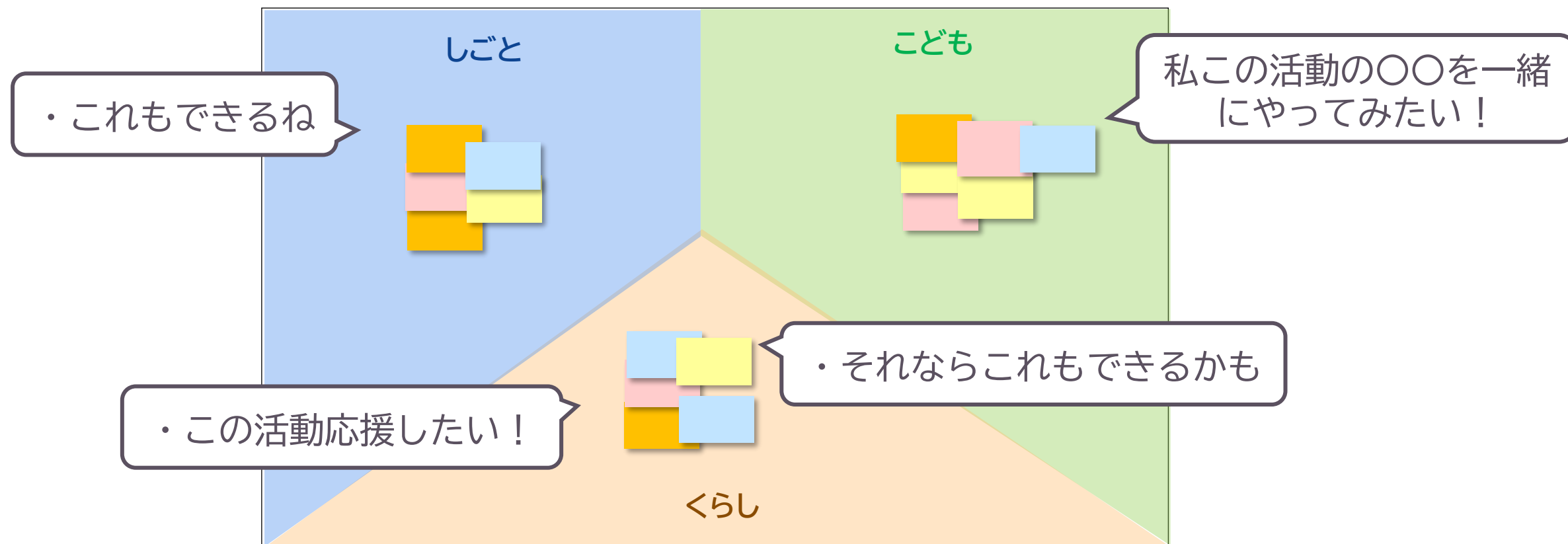
個人名・団体名を挙げて賞賛・批判をするのはやめましょう。

トークタイム



他の班を視察してみよう。

みんなの意見を見て回って、新たな発見をしてみよう。
いいアイデアがあったら、いいねシールを貼りましょう。
戻ったら、自分の班の意見に追加しましょう。（5分）

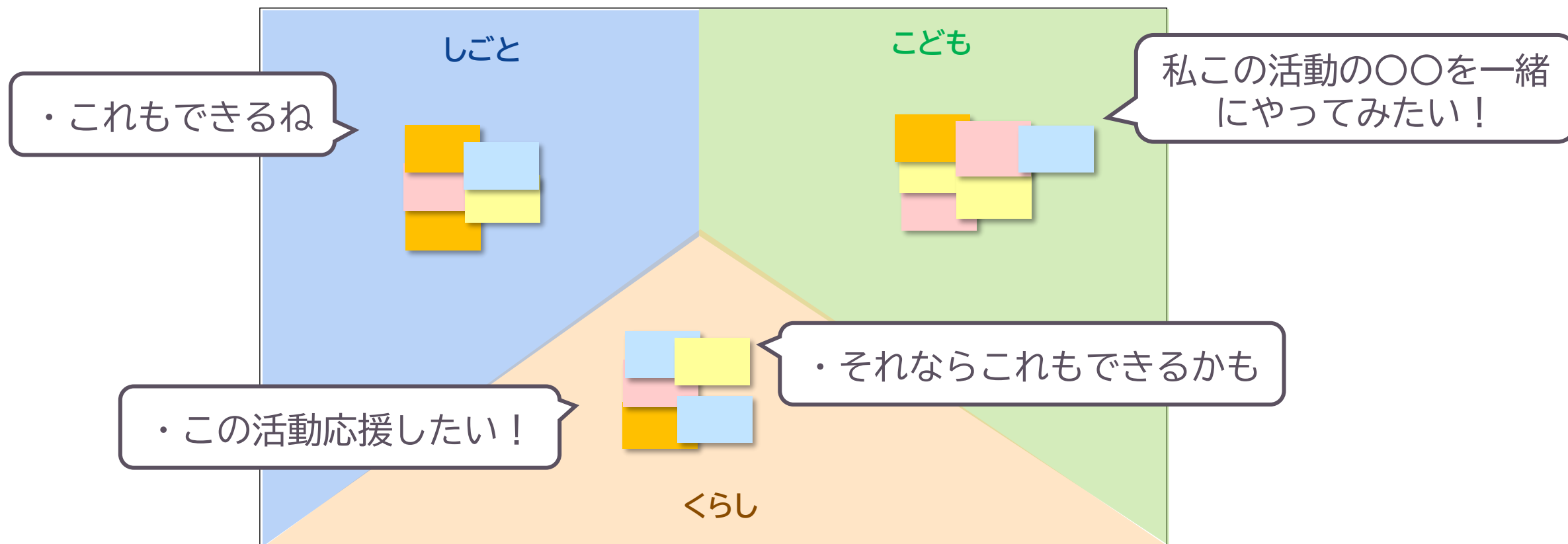


視察タイム



見直してみよう。

いいねのシールがどこに、どれくらいあるか確認しよう。
新たないいアイデアが浮かんだら、追加しましょう。
いいねシールを追加で貼ってみよう。（5分）



トークタイム



各班の発表

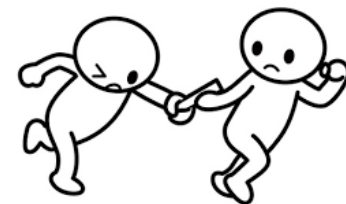
皆さんの意見を披露しましょう。
どんなことができそうですか？



まちトークの終わりに

お疲れさまでした。
大変参考になりました。ありがとうございました。

市役所の方にバトンタッチします。



最後に

- ・ 本日の「私」の気づき
- ・ シートに記入 「私〇〇やってみます！」
- ・ 報告会に対する感想・ご意見

テーブルの用紙にご記入をお願いいたします。

QRコードからも回答可能です。

本日の会は終了となります。





本日の会を本市の新たな活力の第一歩
にしていきます。

ご参加いただき、
ありがとうございました

赤磐市 総合政策部 政策推進課